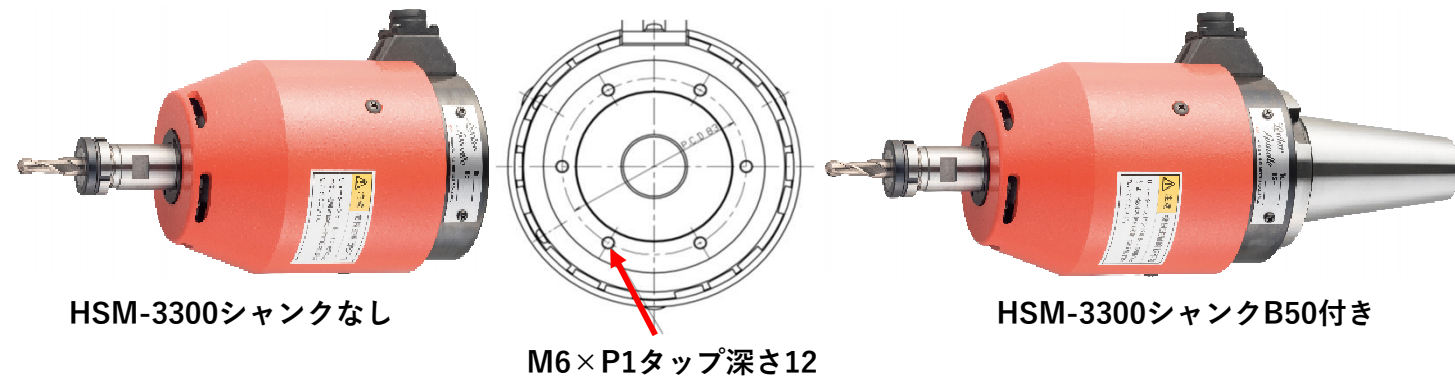


h4スピンドル HSタイプ(テーパシャンク取り付け可能)

マメ知識

- HSタイプはシャンクなしタイプとシャンク付きタイプがあります。
- シャンクなしタイプは、シャンク取り付けネジ部M6×6穴を利用し、ロボット、専用機等の治具に取り付ける事が出来ます。
- シャンク付きタイプは、標準品としてMCマシニングセンター用のB40、B50、汎用フライス用NT40U、NT50U、旋盤用ツールポストアタッチメントをご用意しております。
- その他のシャンクも特注品として賜っております。



テーパシャンク Bシャンク

マメ知識

- Bシャンクは、BTシャンク（ボトルグリップテーパ）をHSM用にしたテーパシャンクです。
- マシニングセンター（以下MC）で使用されており、MCへの取り付けはプルスタッドボルト（以下プルボルト）を使用します。
- プルボルトのネジはミリネジです。B40はM16、B50はM24です。
- BシャンクとBTシャンクの違いは、Vフランジの有無にかかります。
- Vフランジとは、MCがATC（自動工具交換）する際に、チェンジアームが引っかかる部分です。
- HSMは、パワーサプライよりモーターコードを繋げますので、ATCは出来ません。よって、BシャンクはVフランジ無し、BTシャンクはVフランジ有となります。



テーパシャンク NTシャンク

マメ知識

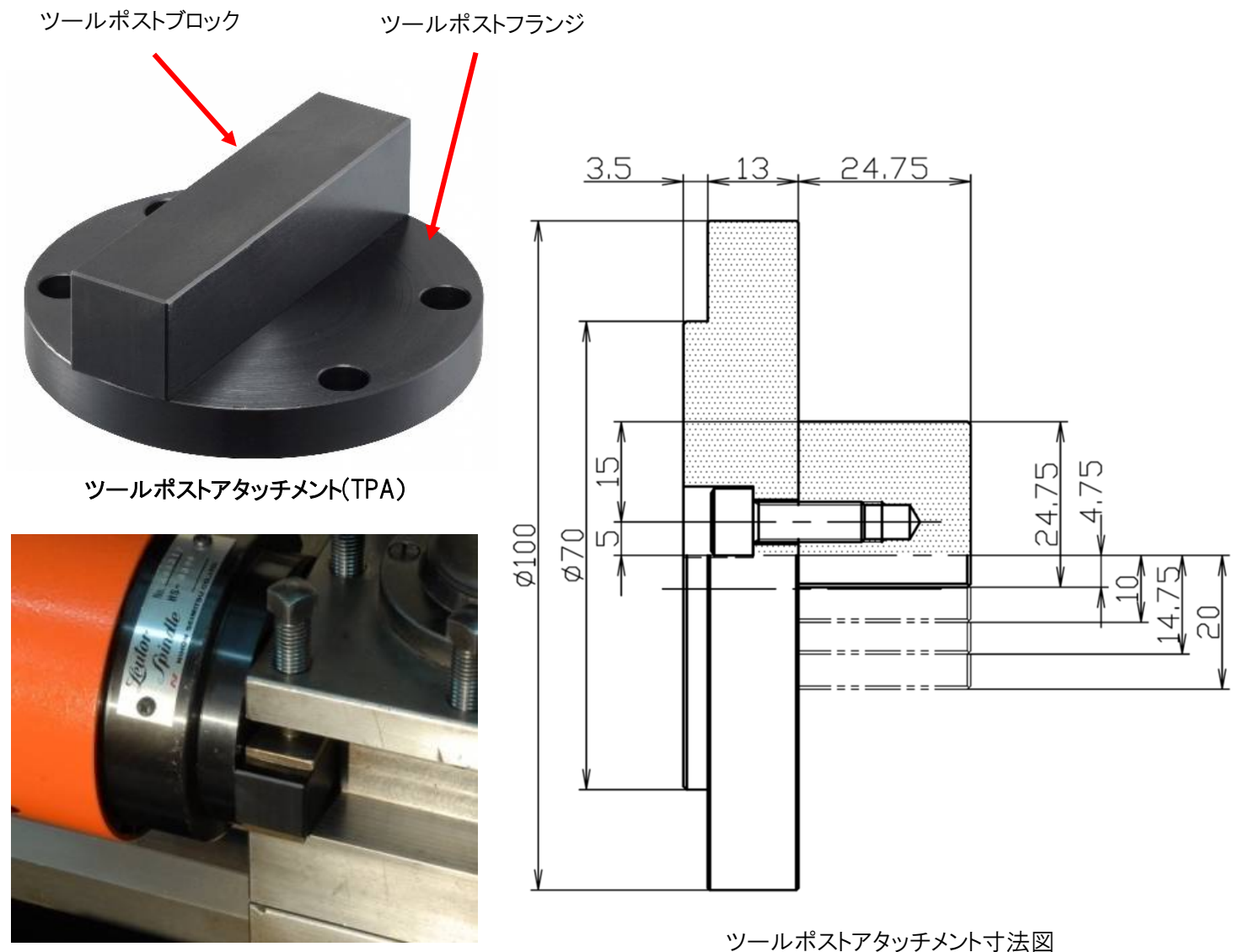
- NTシャンクは、ナショナルテーパとも呼ばれています。
- 主に、汎用フライス盤に使用されており、取り付けには、引きネジ（ドローバー）でシャンクを引き上げます。
- ネジは、NTシャンクの場合インチねじ（UNCユニファイネジ）が多く使われていますが、ミリネジの場合もあります。NT40Uは、5/8-11UNCユニファイネジ NT50Uは、1-8UNCユニファイネジ



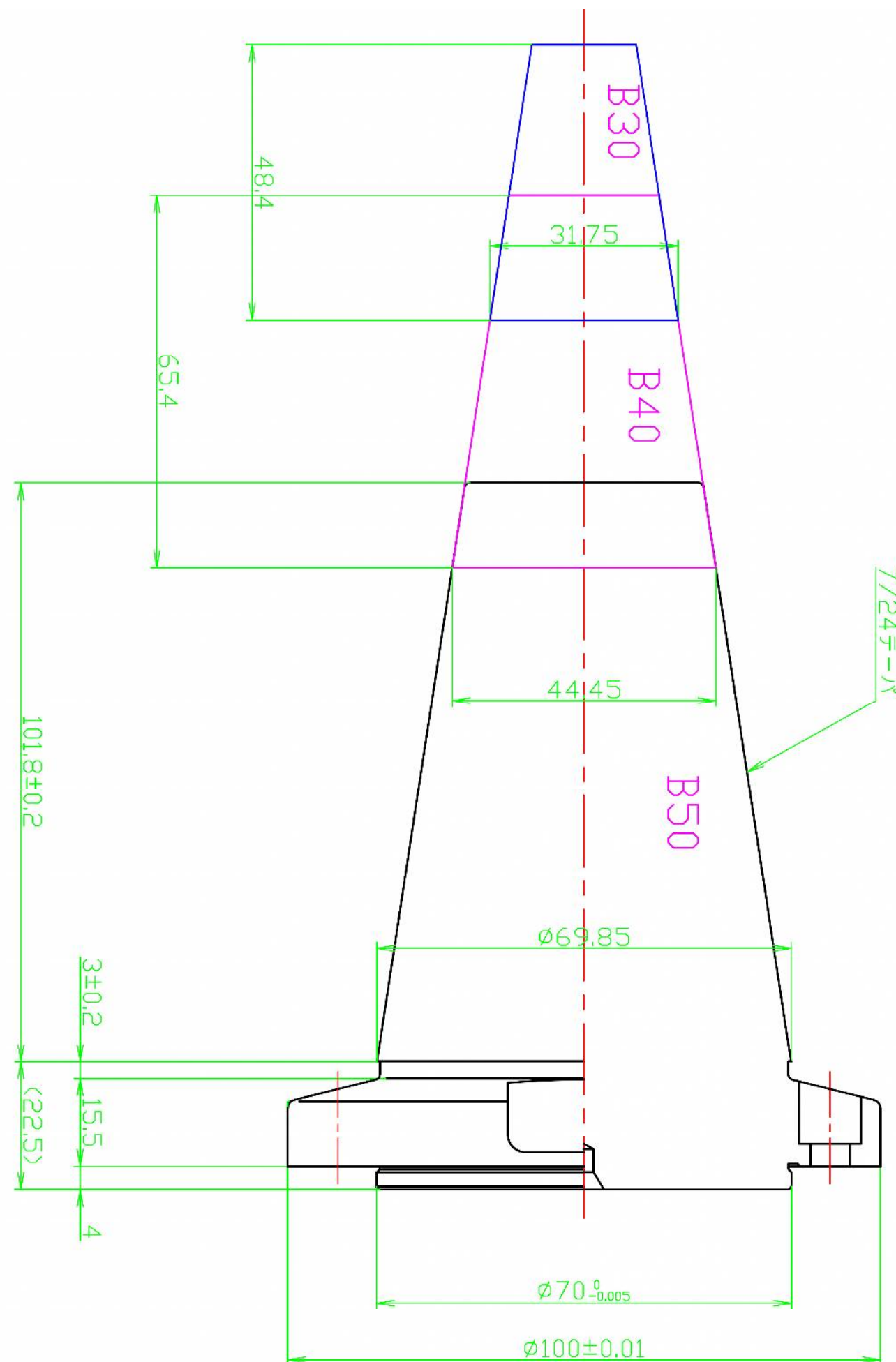
ツールポストアタッチメント(TPA)

マメ知識

- ツールポストアタッチメント（TPA）は、旋盤刃物台に取り付けて使用します。
- ツールポストブロックは、24.75mm角になっています。
- ツールポストフランジとツールポストブロックの組み合わせにより、4種類の芯高調整が可能です。



ツールポストアタッチメント寸法図



テーパシャンク構成図

テーパシャンクテーパ部

- テーパ部は、Bシャンク、NTシャンク共に、 $7/24$ テーパです。
 - B30、NT30Uは、直径 $\phi 31.75$ 部分から高さ 48.4 mmまでの部分になります。左図 青色部分。
 - B40、NT40Uは、直径 $\phi 44.45$ 部分から高さ 65.4 mmまでの部分になります。左図 ピンク色部分。
 - B50、NT50Uは、直径 $\phi 69.85$ 部分から高さ 101.8 mmまでの部分になります。左図 黒色部分。
 - この他にも35、45等のテーパが御座いますが、全て $7/24$ テーパの規格で決められた部分を使用しています。
- ※テーパ部に傷等が有りますと、機械側の主軸テーパ部も傷つけてしまう事になり精度の良い加工が出来なくなります。取り扱いには十分注意して下さい。